

# 令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

## 学校の概要

新森小路小	学校	児童数	112
-------	----	-----	-----

### 平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	15.20	19.60	31.47	35.86	51.72	9.34	153.14	21.04	51.59
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	15.30	19.42	38.98	34.07	38.84	10.08	144.57	13.26	52.85
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

### 結果の概要

体力合計点は、男女とも大阪市平均を上回り、全国平均を下回っている。実技種目では、男子は「上体起こし」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅とび」において、女子は「上体起こし」「長座体前屈」「20mシャトルラン」「立ち幅とび」「ソフトボール投げ」において、大阪市・全国平均を上回っている。

質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」について、肯定的な回答をする児童は、男子が大阪市・全国平均を上回り、女子が下回っている。（男子：大阪市比0.5% / 全国比0.6% 女子：大阪市比-8.4% / 全国比-9.2%）

1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、男女とも大阪市・全国平均を上回っている。（男子：大阪市比0.2% / 全国比2.1% 女子：大阪市比6.1% / 全国比8.8%）

### これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

平均値や結果の概要から分かるように、男女とも運動能力は比較的高いと言える。特に男子は、運動好きで、休み時間に外で遊んでいる児童が多い。男女とも体育も積極的に活動している。これらの結果であると考えます。

しかし、男女とも「反復横とび」が大阪市・全国平均を下回っている。俊敏性を高める運動を取り入れるだけでなく、リズム感を付けさせたり、重心をコントロールさせたりすることが必要だと考えます。

また、運動する時間にも課題がある。広い運動場という本校の特性を生かして、休み時間に体を動かす働きかけを行うとともに、学校だよりや学年だより、保健だよりなどを通して、運動することの大切さや楽しさを伝えていく。